

「鎌ヶ谷市まち・ひと・しごと・創生総合戦略」

鎌ヶ谷市は、「人口ビジョン」で掲げた平成72年（2060年）の人口を約107,000人とする将来展望の達成に向けて、「人口ビジョン」で示した下記の3つの方向に沿って、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が定める基本目標を勘案し、鎌ヶ谷市の基本目標を右記のとおり設定しています。

- ①「鎌ヶ谷の未来を担う、若い世代の希望を実現」
- ②「人々が集まり、住まう、魅力あふれる街の実現－人口の流入増（社会増）」
- ③「いつまでも安心して暮らすことのできるふるさとの実現－暮らしやすい社会づくり－（定住）」

基本目標1 人々が交流・定着する、魅力あふれるまちづくり

・人々が交流・定着し、活気あるまちを継続していくため、まちの魅力を高め、広く発信します。

（国の基本目標② 地方への新しいひとの流れをつくる）

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり

・鎌ヶ谷市の未来を担う若い世代の結婚・出産・子育てにおける希望を実現し、出生率を向上させていくため、切れ目のない支援を展開するとともに、地域全体で生み育てやすい環境づくりを進めます。

（国の基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）

基本目標3 働きたいという希望をかなえるまちづくり

・鎌ヶ谷市で働き（続け）たいと考える人の希望を実現するため、しごとを創り出すとともに、働き続けることのできる仕事の場を整備・支援します。

（国の基本目標① 地方における安定した雇用を創出する）

基本目標4 あらゆる世代の誰もが安心して暮らすことのできる、 支え合いつながり合う地域づくり

・変化するニーズに対し、地域の連携により対応し、子どもからお年寄りまで、あらゆる世代の誰もが安心して暮らすことのできる地域社会をつくります。

（国の基本目標④ 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する）

鎌ヶ谷市ホームページより